

アルフレッド株式会社 様

分析結果報告書
(石綿含有建材)

案件名称

〇〇株式会社 本社改修工事

2026年4月2日

アルフレッド株式会社

〒432-8003 静岡県浜松市中央区和地山3-1-7
浜松イノベーションキューブ
TEL 053-525-8422



Testing LAB
RTL05270



石綿障害予防規則 第3条第5項に基づく 事前調査における石綿分析結果報告書（証明書）

アルフレッド株式会社 様

貴社より委託を受けた石綿分析の結果は、下記に記載したとおりであることを証明します。
ただし、本分析の結果は、入手した試料の範囲に限定させていただきます。

記

○	分析マニュアル第3章. JIS A 1481-1に基づく偏光顕微鏡法による定性分析方法*
-	分析マニュアル第4章. JIS A 1481-2に基づくX線回折分析法、位相差分散顕微鏡法を併用した定性分析方法
-	分析マニュアル第5章. JIS A 1481-3に基づくX線回折分析法による定量分析方法
-	分析マニュアル第5章. JIS A 1481-5に基づくX線回折分析法による定量分析方法

1. 分析を実施した石綿分析機関等

名称	アルフレッド株式会社	試験責任者	原田 憲一
所在地	静岡県浜松市中央区和地山3-1-7浜松イノベーションキューブ TEL 053-525-8422		
分析者名	分析方法*	分析者資格	
原田 憲一	JIS A 1481-1:2016	公益社団法人 日本作業環境測定協会 石綿分析技術評価事業 評価区分5 認定No. 2513A0140号	

2. 分析を実施した年月日

分析実施日	2026年3月31日	～	2026年4月2日
-------	------------	---	-----------

3. 案件名称

案件名称	〇〇株式会社 本社改修工事
------	---------------

4. 採取場所

採取場所	〒432-8003 静岡県浜松市中央区和地山3-1-7浜松イノベーションキューブ
------	--

(注記) * サンプルの性状によってJIS A 1481-1の一部を変更した灰化処理を実施しています。

別添データ（共通事項）

報告書（証明書）番号 A00000-A1
発行日 2026年4月2日

1. 使用した測定機器、測定条件

1.1 偏光顕微鏡の型式

顕微鏡の製造業者・型式	製造業者	株式会社ニコン
	型式	ECLIPSE LV100ND POL/DS
コンデンサ	LV-CUD ユニバーサルコンデンサ(ドライ)	
対物レンズ	CFI Achromat P 40X	
分散対物レンズ	CFI Plan Fluor 40X DS2	

1.2 実体顕微鏡の型式

顕微鏡の製造業者・型式	製造業者	株式会社ニコン
	型式	SMZ745T
倍率	6.7~50	

1.3 X線回折装置の測定条件

設定項目	測定条件	
製造業者	株式会社リガク	スペクトリス株式会社
型式	MiniFlex600-C	Aeris
X線対陰極	Cu	Cu
管電圧 (kV)	40	40
管電流 (mA)	15	15
単色化 (K β 線の除去)	Niフィルター	Niフィルター
フルスケール (cps)	自動	自動
時定数 (s)	-	1.3
走査速度 (° / min)	2	2
発散スリット (°)	1.25	1/2
散乱スリット (°)	13	9
受光スリット (mm)	13	0.055
走査範囲 (2 θ) (°)	10.3~12.5	10.3~12.6


1.4 電子顕微鏡の型式

電子顕微鏡の製造業者・型式	製造業者	日本電子株式会社
	型式	JCM-7000
フィラメント	タングステン	
加速電圧	15kV	
倍率	×24~202168	
最大傾斜角	-	
EDX検出器の製造業者・型式	製造業者	日本電子株式会社
	型式	JCM-7000



【定性分析結果】

1. 試料採取履歴（詳細）

検体No.	001	試料外観写真 
採取年月日	2026年3月30日	
試料名	外壁塗材	
採取場所	南側1F	
形状又は材質	外壁・内壁塗材	
試料の大きさ	5cm×5cm	

2. 試料調整及び前処理の状況

試料調整及び前処理の実施の有無	有
「有」の場合の調整方法	灰化处理、酸処理

3. 分析室の温度

分析室の温度（℃）	25
-----------	----

4. 試験結果

定性分析					含有の有無
層	割合	材種	外観色	アスベスト推定含有率*	
1	5%	吹付塗材	乳白色	-	含有なし
2	95%	下地	ライトグレー色	-	
3	-	-	-	-	
4	-	-	-	-	
5	-	-	-	-	

偏光顕微鏡写真

含有なし		
写真1	写真1	写真1
		
写真2	写真2	写真2

（注記） *含有率は定性分析のため推定値となり、ISO/IEC 17025認定範囲外となります。


（備考）

- ・外観色等が異なるいくつかの建材が混入している場合は、最も多い割合を占める建材について分析しています。
- ・定性分析のため、測定不確かさは考慮しません。・層割合、材種、外観色は目視にて判断しております。
- ・試験結果は該当の試験品目だけに關するものとなります。・試験報告書の一部分だけの複製を禁じます。



【定性分析結果】

1. 試料採取履歴（詳細）

検体No.	002	試料外観写真 
採取年月日	2026年3月30日	
試料名	ケイカル板第1種	
採取場所	1階共用階段 壁	
形状又は材質	ケイカル第1種	
試料の大きさ	5cm×5cm	

2. 試料調整及び前処理の状況

試料調整及び前処理の実施の有無	無
「有」の場合の調整方法	灰化处理、酸処理


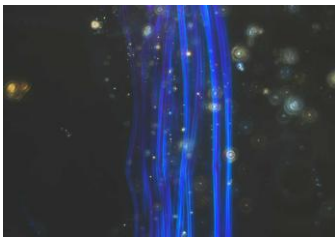
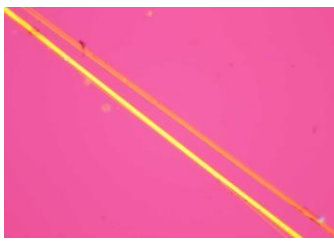
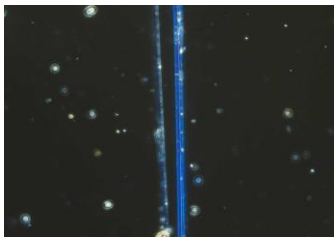


3. 分析室の温度

分析室の温度（℃）	25
-----------	----

4. 試験結果

定性分析					含有の有無
層	割合	材種	外観色	アスベスト推定含有率*	
1	100%	ケイカル	白色	クリソタイル (0.1%~5%)、アモサイト (5%~50%)	含有
2	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	
4	-	-	-	-	
5	-	-	-	-	

偏光顕微鏡写真

クリソタイル		アモサイト		
写真1	写真2	写真1	写真2	写真1
				
				

（注記） *含有率は定性分析のため推定値となり、ISO/IEC 17025認定範囲外となります。

（備考）

- ・外観色等が異なるいくつかの建材が混入している場合は、最も多い割合を占める建材について分析しています。
- ・定性分析のため、測定不確かさは考慮しません。・層割合、材種、外観色は目視にて判断しております。
- ・試験結果は該当の試験品目だけに關するものとなります。・試験報告書の一部分だけの複製を禁じます。



2513A0140 号

第19回
石綿分析技術評価事業
Aランク認定証

氏名 原田 憲一 殿

貴殿は、公益社団法人日本作業環境測定協会が実施した第
19回石綿分析技術評価事業の「評価区分5:JIS A 1481-1
及びJIS A 1481-5による方法」においてAランクに合格され
ましたのでここに認定いたします。

認定の有効期間

令和8年2月1日～令和9年8月31日

令和8年1月31日

公益社団法人 日本作業環境測定協会

会長 清水 英 佑

